

相良村 舗装個別施設計画



令和2年2月
相良村役場 建設課

目 次

1. 舗装の現状と課題	1
1. 1 管理道路の現状	1
1. 2 舗装修繕予算の現状	2
1. 3 舗装の現状	2
2. 舗装の維持管の基本的な考え方	5
2. 1 舗装管理の基本方針	5
2. 2 管理道路の分類（グループ分け）	5
2. 4 管理基準	7
2. 5 点検計画の立案（点検方法・点検頻度）	9
2. 6 表層の使用目標年数（分類Bの道路）	9
3. 計画期間	10
3. 1 計画期間	10
3. 2 計画期間内の修繕費用の見通し	10
4. 対策の優先順位（修繕計画の方針）	11
4. 1 優先順位の設定	11
5. 2 対策内容と実施時期	14
5. 3 対策箇所	14

1. 舗装の現状と課題

1. 1 管理道路の現状

相良村が管理する道路の実延長は113.4kmであり、1級市道が22.1km（19.5%）、2級市道が21.8km（19.2%）、その他市道が69.5km（61.3%）を占める。

表-1.1 管理延長と舗装延長

道路区分	管理延長	路線 数	舗装延長		舗装率
			アスファルト舗装	コンクリート舗装	
1級村道	22.1 km	9	20.3 km	1.8 km	100%
2級村道	21.8 km	10	19.0 km	1.6 km	96%
その他道路	69.5 km	93	57.5 km	8.6 km	95%
合計	113.4 km	112	96.8 km	12.0 km	

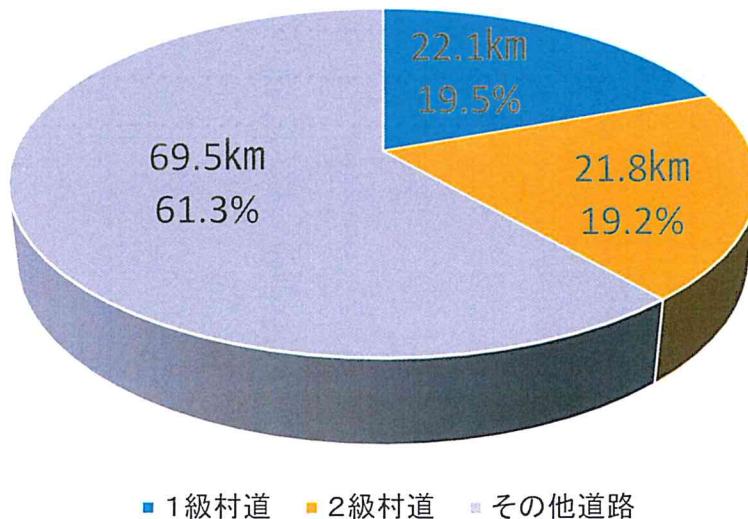


図-1.1 管理延長とその割合

1.2 舗装修繕予算の現状

舗装修繕予算の現状を図-1.2に示す。道路予算のうち舗装修繕予算は、過去5年間では、3,7百万円～31.1百万円である。平成28年度は、修繕予算に工事費が含まれていないため、極端に少ないが、傾向としては、減少傾向にある。

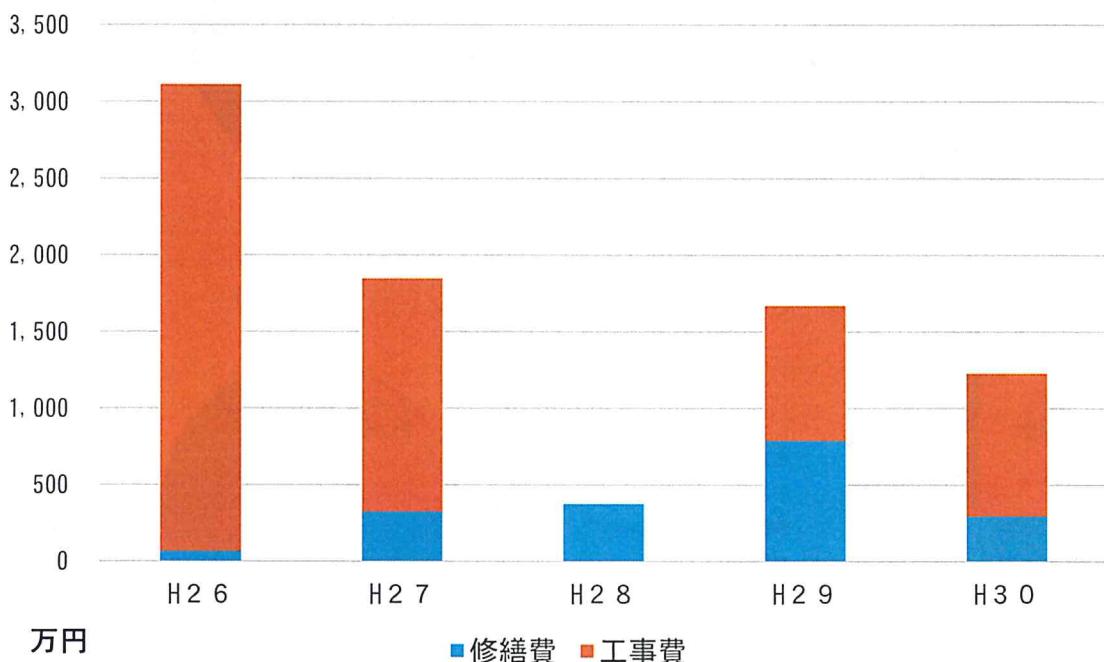


図-1.2 舗装修繕予算の推移

1.3 舗装の現状

平成27年度と平成29年度に実施した路面性状調査結果をもとに、相良村における舗装の破損傾向を把握した。

路面性状調査結果の取りまとめを表-1.2および図-1.3に示す。

表-1.2 舗装の現状（令和元年度末）：m

項目	損傷レベル			大
	少	中	大	
ひび割れ率 (%)	20%未満 55,117	20%～39% 27,404	40%以上 21,783	
わだち掘れ量 (mm)	20mm未満 100,064	20mm～39mm 4,240	40mm以上 285	
平たん性 (mm)	2mm以下 17,336	2.01mm～5.99mm 60,564	6.01mm～7.99mm 17,419	8mm以上 155
MCI	5.1以上 39,143	5.0～4.1 21,295	4.0～3.1 21,366	3.0以下 22,500

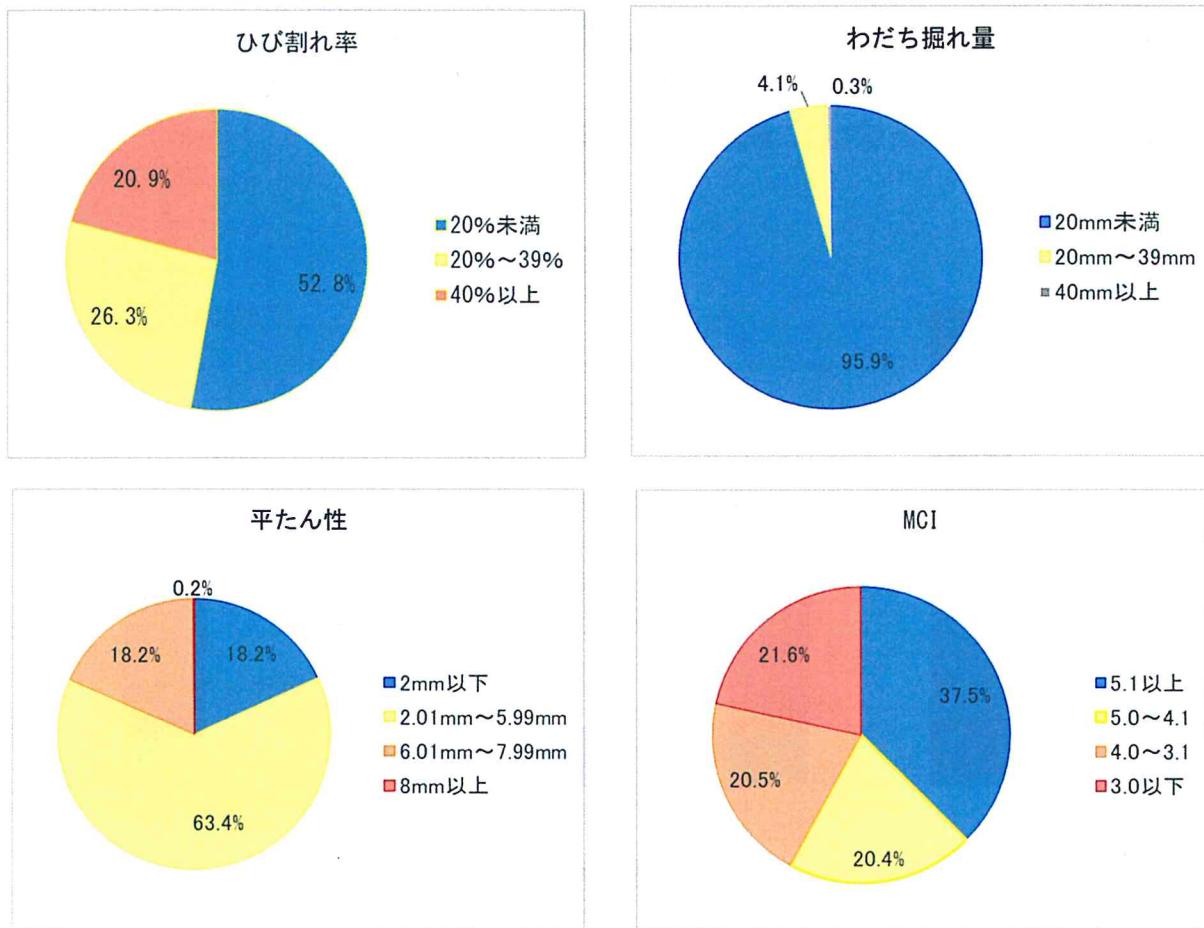


図-1.3 路面性状調査結果のまとめ

※ 調査路線のうち、「上三ッ石井沢線」の0k440m～0k 720mの区間と0k900m～1k 060mの区間は、大型車の交通量増加に伴い、平成25年度調査時点より舗装の損傷が大幅に進行しているため、本業務にてひび割れの目視調査を行い、調査結果の更新を行った。

路面性状調査結果より、全体的にひび割れ率による損傷が見受けられる。舗装のひび割れは、雨水の浸透等により舗装の構造的破損に繋がる恐れがあるため、早期の対策が必要であると考えられる。

【補足説明】

ひび割れ率 40%以上の内訳

ひび割れ率	40%～49%	50%～59%	60%～69%	70%以上
	7,036	5,016	3,464	6,267

MCI 3.0以下の内訳

MCI	3.0～2.1	2.0～1.1	1.0以下
	13,033	9,202	265

<参考>

MCI (Maintenance Control Index : 維持管理指数) は、下記 4 式で計算し、もっとも小さな値を採用する。

$$MCI = 10 - 1.48C^{0.3} - 0.29D^{0.7} - 0.47\sigma^{0.2} \quad (式1)$$

$$MCI_0 = 10 - 1.51C^{0.3} - 0.30D^{0.7} \quad (式2)$$

$$MCI_1 = 10 - 2.23C^{0.3} \quad (式3)$$

$$MCI_2 = 10 - 0.54D^{0.7} \quad (式4)$$

評価区分	MCI 値
望ましい管理水準	5.1 ≤ MCI
修繕することが望ましい	4.1 ≤ MCI ≤ 5.0
修繕が必要	3.1 ≤ MCI ≤ 4.0
早急に修繕が必要	0.0 ≤ MCI ≤ 3.0

MCI : 維持管理指数 (Maintenance Control Index)

C : ひび割れ率 (%)

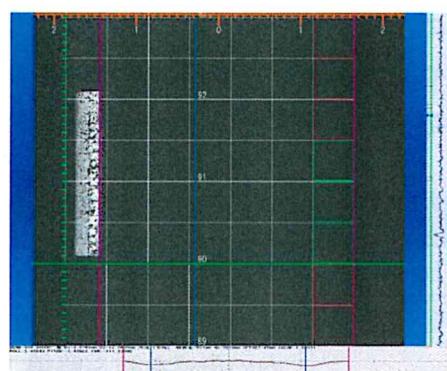
D : わだち掘れ量 (mm)

σ : 平たん性

平成 27 年度、平成 29 年度の路面性状調査は、路面性状計測車を用い、「舗装調査・試験法便覧 平成 19 年 4 月 日本道路協会」に準じた解析手法により舗装の損傷状況を評価した。



路面性状計測車例



ひび割れ解析例

2. 舗装の維持管の基本的な考え方

2.1 舗装管理の基本方針

舗装の「個別施設計画」を策定し、診断結果を踏まえ破損の状況に応じた適切な措置方法を構築し、これにより舗装の長寿命化や維持修繕費のライフサイクルコストの縮減を目指す。

2.2 管理道路の分類（グループ分け）

点検要領に基づく取組では、道路の役割や性格、修繕実施の効率性、ストック量、管理体制等の観点から、道路を分類 A~D に区分した上でメンテナンスサイクルを構築することとなる。道路の分類のイメージを図-2.1 に示す。

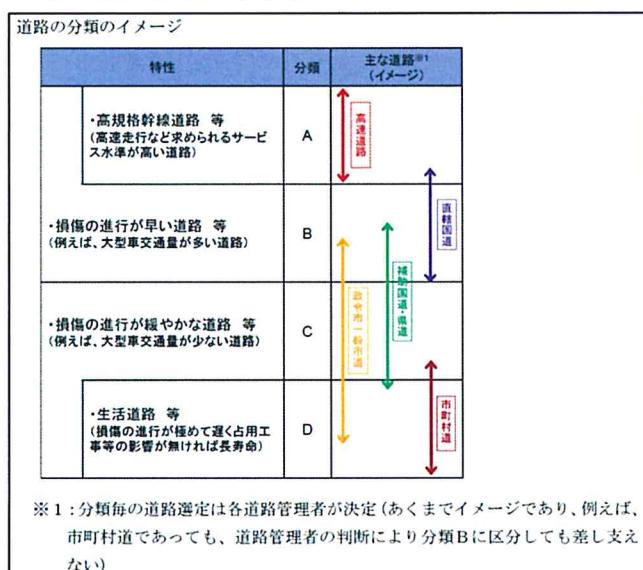


図-2.1 道路の分類のイメージ

図-2.1 を参考に、相良村の管理する道路の分類は、表-2.2 に示す内容で区分を行う。
結果として、分類 A に該当する路線はなく、分類 B、C、D で区分する。

道路の役割や性格等に応じて、隣接自治体に接続する路線を分類 B とし、交通量が多く、市街地や村内の集落を結ぶ路線を分類 C、それ以外の村道を分類 D とした。

分類毎の路線一覧を表-2.3~6 に示す。

表-2.2 管理道路の分類

分類	対象道路	路線数	延長	構成比
分類 B の道路	隣接自治体に接続する路線	4 路線	12.7km	11.2%
分類 C の道路	交通量が多く、市街地や村内の集落を結ぶ路線	14 路線	13.1km	11.6%
分類 D の道路	上記以外の道路	94 路線	87.6km	77.2%
合 計		112 路線	113.4km	100%

表-2.3 分類Bの路線一覧

No	路線分類	路線番号	路線名	延長(m)
1	一級	1	平原十島線	3,752
2	一級	2	平原山江線	781
3	一級	5	上三ッ石井沢線	2,660
4	その他	305	清流川辺川線	5,471
合 計				12,664

表-2.4 分類Cの路線一覧

No	路線分類	路線番号	路線名	延長(m)
1	一級	3	沖原線	230
2	一級	6	前田松馬場線	2,613
3	一級	8	永江瀬馳線	7,667
4	二級	101	ハッ田井沢線 ^{※1}	1,880
5	二級	102	境田吉野尾線	663
6	二級	103	松葉山江線	1,655
7	二級	108	初神野原線	3,432
8	その他	213	三ッ石錦線	918
9	その他	215	松葉新並木線	1,298
10	その他	220	山本新村線	801
11	その他	252	出口線	288
12	その他	291	西原線	1,433
13	その他	296	瀬馳初神線	1,350
14	その他	299	深水野原線	3,233
合 計				12,390

※ ハッ田井沢線の1k880m～2k601m区間は、周辺に集落のない農道のため、分類Cとはせず、分類Dとする。また、職員によるパトロール等による事後保全による修繕区間とし、本計画の対象外区間とする。

2.4 管理基準

アスファルト舗装に対しては、管理基準を設定した上で、点検および診断することとなる。相良村では分類B、C、Dの道路に対して管理基準を設定する。下記の点検要領の記述を参考に表に示す通り、管理基準を設定する。

【舗装点検要領・管理基準】

・損傷の進行が早い道路等（分類B）

管理基準は、ひび割れ率、わだち掘れ量、IRI（International Roughness Index：国際ラフネス指標）の3指標を使用することを基本とする（3指標と合わせて、その他指標や、複合指標（MCIなど）を用いることは構わない）

分類B以下に相当する道路では、ひび割れ率20～40%、わだち掘れ量20～40mm、IRI 8 mm/mなどを採用している事例があるので、管理基準の設定にあたって参考にするとよい。

・損傷の進行が緩やかな道路等（分類C、D）

損傷の進行が緩やかな道路等以下に相当する道路の管理基準は、ひび割れ率20～40%、わだち掘れ量20～40mm等の事例があるとともに、各種指標を総合的に評価しているケースも存在するが、各道路管理者が道路の特性等に応じて適切に設定する。

表-2.4 管理基準

分類	ひび割れ率	わだち掘れ量
分類Bの道路	40%	40mm
分類Cの道路	60%	40mm
分類Dの道路	80%	40mm

【補足説明】

道路分類毎の舗装の損傷状況

①平均値

平均値	ひび割れ率 (%)	わだち掘れ量 (mm)	平たん性	MCI
B	16.4	6.8	2.67	5.9
C	22.1	7.5	3.36	4.9
D	26.4	8.8	5.06	4.4
合計	24.6	8.3	4.45	4.7

【補足説明】

道路分類毎の舗装の損傷状況 単位：m

②ひび割れ率(ピンクは管理水準以下)

ひび割れ率(%)	20%未満	20%～39%	40%～49%	50%～59%	60%～69%	70%～79%	80%以上
B	4,981	1,040	354	180	140	140	260
C	15,687	7,363	1,977	1,431	1,083	560	295
D	34,449	19,001	4,705	3,405	2,241	2,080	2,932
合計	55,117	27,404	7,036	5,016	3,464	2,780	3,487

③わだち掘れ量(ピンクは管理水準以下)

わだち掘れ量(mm)	20mm未満	20mm～39mm	40mm以上
B	6,895	200	0
C	27,616	780	0
D	65,553	3,260	0
合計	100,064	4,240	0

④平たん性

平たん性	2mm以下	2.01mm～6.00mm	6.01mm～7.99mm	8mm以上
B	3,100	3,735	260	0
C	8,830	15,928	3,403	235
D	5,406	41,236	13,756	8,195
合計	17,336	60,899	17,419	8,430

⑤MCI

MCI	5.1以上	5.0～4.1	4.0～3.1	3.0～2.1	2.0以下
B	4,381	760	1,000	514	440
C	11,668	5,918	5,997	3,718	1,095
D	23,094	14,617	14,369	8,801	7,932
合計	39,143	21,295	21,366	13,033	9,467

⑥修繕候補延長

修繕候補延長	
B	1,074
C	1,938
D	2,932
合計	5,944

2.5 点検計画の立案（点検方法・点検頻度）

分類Bの道路は、5年に1回の頻度で路面性状調査車により調査を行う。分類Cの道路は、10年に1回の頻度で路面性状調査車により調査を行う。分類Dの道路については、巡視・パトロールによる日常管理を行うこととし、必要に応じて路面性状調査車により調査を行うこととした。また、分類B、Cの道路で、面的なひび割れが発生し、路盤層から砂分が流出している場合や、連続した舗装の不陸が見受けられる場合は、FWDなどによる詳細調査を行い、適切な補修工法を検討することとする。

表-2.5 点検手法・点検頻度

分類	管理方法	点検方法	点検頻度
B	予防的修繕を取り入れ早めの補修で良好な走行環境を維持	・路面性状調査 ・定期的なパトロールを実施	5年に1度
C	走行上安全面に支障とならない路面を維持	・路面性状調査 ・定期的なパトロールを実施	10年に1度
D	主として安全性を確保	・路面性状調査 ・定期的なパトロールや、通勤・現場立会いの機会による巡視。 ・住民からの情報提供	必要に応じて

2.6 表層の使用目標年数（分類Bの道路）

使用目標年数とは、アスファルト舗装の「損傷の進行が早い道路等」である分類Bにおいて、道路管理者が表層を使い続ける目標期間として設定する年数のことである。

今回は、Bに分類した路線に対して、使用目標年数を10年(舗装の設計で用いられる期間で、自動車の輪荷重を繰り返し受けることにより舗装にひび割れが生じるまでに要する期間)と設定した。

3. 計画期間

3.1 計画期間

当該舗装維持管理計画の計画期間は、2020年度～2024年度の5ヶ年とする。

表-3.1 調査と計画策定(見直し)のサイクル

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
点検	分類B						実施					実施
	分類C											実施
計画策定	計画策定						計画見直し					計画見直し
修繕		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	→

なお、次回の2024年度の路面性状調査にて、分類Bの路線を実施予定であるため、このタイミングで最新の路面性状調査データを用い舗装維持管理計画の見直しを実施することを検討する。

3.2 計画期間内の修繕費用の見通し

計画5年間の修繕費用は約1億円(約2,000万円/年)を想定する。

4. 対策の優先順位（修繕計画の方針）

4.1 優先順位の設定

対策の優先順位は、舗装の損傷状況のほか、利用頻度が高く走行性・快適性を考慮したサービス水準を維持する必要のある区間、修繕工事の効率性(舗装の損傷状況の連続性)、日常点検(道路管理者の巡視)結果を考慮し、補修の優先順位を決定する。

優先順位の設定項目は、

【舗装の損傷度】

- (1) 管理基準を超過する損傷がある区間
- (2) 舗装の損傷度(MCI)

【利用頻度が高く走行性・快適性を考慮したサービス水準を維持する必要のある区間】

- (1) 道路分類
- (2) 集落が密集している地域、山間地域

【修繕の効率性】

- (1) 管理基準を超過する損傷がある区間の連続性

【日常点検】

- (1) 道路管理者の巡視結果により、修繕の必要があると判断した区間を設定した。

対策の優先順位決定にあたり、各要因に点数を与え、その合計点が高い順に対策を行う。

検討項目の配点は、下記のとおりとした。

表-4.1 優先順位の各要因の配点

管理基準	以上	以下					
	10	0					
MCI	MCI≤2.0	2.0<MCI≤3.0	3.0<MCI≤4.0	4.0<MCI≤5.0	5.0<MCI		
	20	16	12	10	0		
道路分類	B	C	D				
	5	3	0				
地域区分	集落密集地域	山間部					
	2	0					
修繕の効率性	100m以上	80m以上100m未満	60m以上80m未満	40m以上60m未満	40m未満		
	5	4	3	2	0		
日常点検	修繕候補	候補以外					
	3	0					

修繕工事の効率性を考慮し、管理基準を下回る区間の連續が40m以上の区間を実施延長の下限値とした。

5.1 健全性の診断結果

相良村の管理基準（表-5.1）によって診断し（管理基準の項目のいずれかを満たすもの）、管理基準値以上を診断区分Ⅲ（修繕段階）とした。また、現状として供用年数が不明なことから、分類Bについては、早期劣化区間の排除および繰り返し修繕の防止を目的として、診断区分Ⅲ（修繕段階）は、すべてⅢ-2（路盤打換等）としている。そのため、具体的な修繕工法の選定に際しては、詳細調査（FWD調査等）を実施することを前提とする。分類C、Dの道路に対しては、使用目標年数の設定がないため、Ⅲ-1、2の区分はしない。J平成27年度、平成30年度に調査した道路の診断結果を表-5.2に示した。

表-5.1 診断区分

診断区分	項目	区分Ⅰ	区分Ⅱ	区分Ⅲ
分類Bの道路	ひび割れ率(%)	20未満	20~40	40以上
	わだち掘れ量(mm)	20未満	20~40	40以上
分類Cの道路	ひび割れ率(%)	20未満	20~60	60以上
	わだち掘れ量(mm)	20未満	20~40	40以上
分類Dの道路	ひび割れ率(%)	20未満	20~80	80以上
	わだち掘れ量(mm)	20未満	20~40	40以上

表-5.2 道路分類別の診断結果 単位：m

診断区分	区分Ⅰ	区分Ⅱ	区分Ⅲ	表層等修繕	路盤打換等
				Ⅲ-1	Ⅲ-2
分類Bの道路	4,981	1,040	1,074	-	1,074
分類Cの道路	15,687	10,771	1,938	-	-
分類Dの道路	34,449	31,432	2,932	-	-
合計	55,117	43,243	5,944		1,074

<参考>

診断区分は、「舗装点検要領 平成28年10月 国土交通省道路局」を参考に整理した。

区分		状態
I	健全	損傷レベル小：管理基準に照らし、劣化の程度が小さく、舗装表面が健全な状態である。
II	表層機能保持段階	損傷レベル中：管理基準に照らし、劣化の程度が中程度である。
III	修繕段階	損傷レベル大：管理基準に照らし、それを超過している又は早期の超過が予見される状態である。

なお、目視で判断する場合は、「付録－4 損傷評価の例 【損傷の進行が緩やかな道路等のアスファルト舗装】」を参照するとよい。

「舗装点検要領 平成28年10月 国土交通省道路局」より引用

各区分の閾値は、本計画で設定した管理基準(表-5.1)とする。

5. 2 対策内容と実施時期

(1) 工事費用

年間の工事費用は、2,000万円/年程度とする。

(2) 詳細調査の実施

適切な工法選定（舗装の長寿命化）のため、分類Bの路線は、工事前に補修全区間の設定と詳細調査（FWD調査、CBR調査）を実施する。

(3) 計画時の修繕工法と単価

計画時の修繕工法と単価は、以下の基準で設定する。

表-5.3 修繕工法と単価

工法	単価	適用箇所
アスファルト打換え	5,500円/m ²	全路線

5. 3 対策箇所

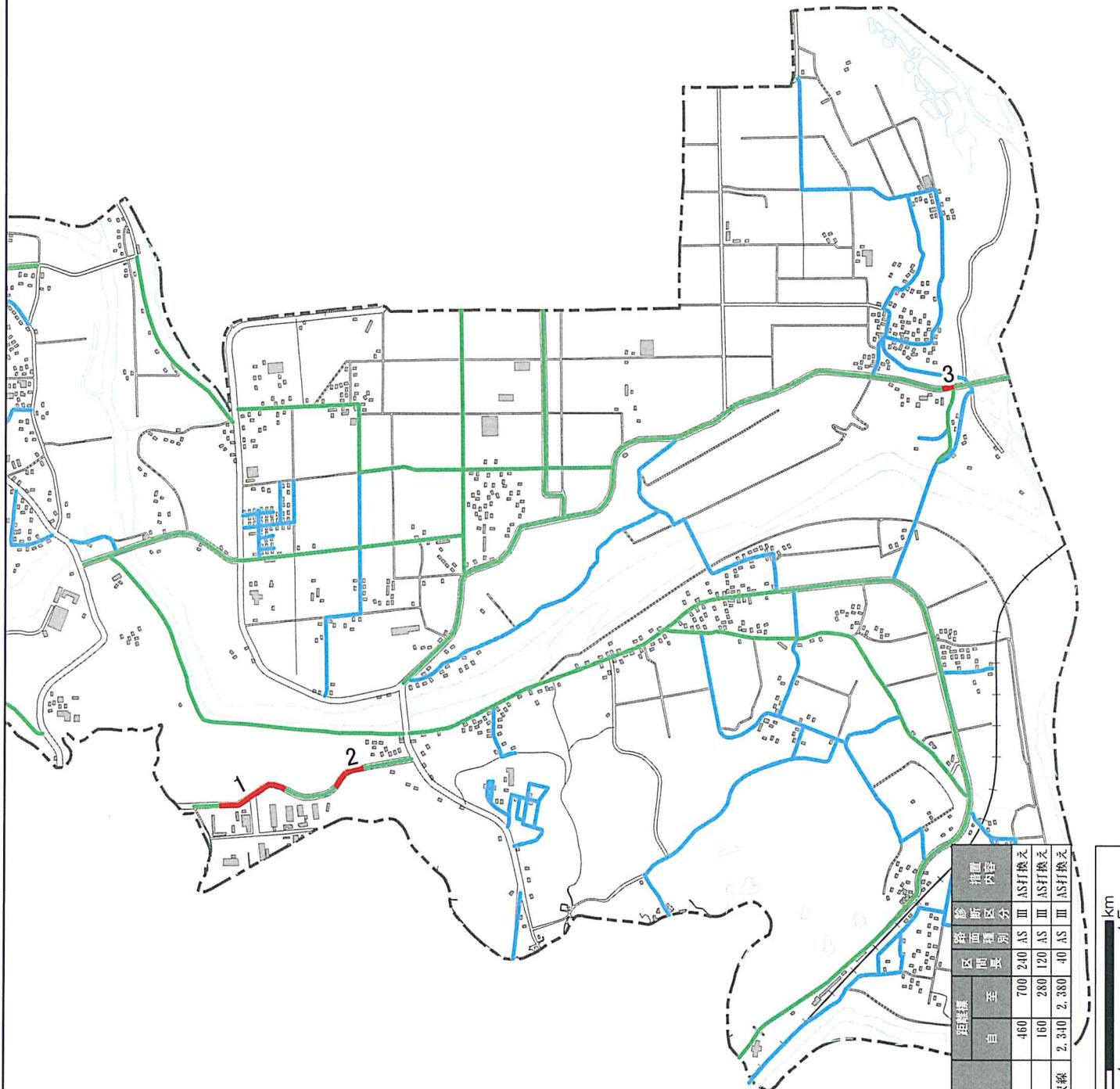
2020年度から2024年度までの修繕候補箇所を下記に示す。

2020 年度の対策箇所

路線種別	道筋分類	路線番号	路線名	距離標		調査車線	調査年齢	被験者種別	平均歩幅(cm/m)	歩幅差(%)	歩幅差(mm)	MCI 値	診断区分	合計	優先順位	修繕計画				
				自	至											修繕単価(円/m)	修繕費用(円)			
一般村道	B	2	0	平原山江線	460	480	20	下り	H25	AS	71.4	21.3	4.00	1.6	1	III	45	1	8.7 AS打換え 5,500	957,000
一般村道	B	2	0	平原山江線	480	500	20	下り	H25	AS	77.7	32.9	5.41	0.5	1	III	45	1	8.7 AS打換え 5,500	957,000
一般村道	B	2	0	平原山江線	500	520	20	下り	H25	AS	72.4	35.4	5.79	0.5	1	III	45	1	8.7 AS打換え 5,500	957,000
一般村道	B	2	0	平原山江線	520	540	20	下り	H25	AS	65.7	18.8	5.88	1.9	1	III	45	1	8.7 AS打換え 5,500	957,000
一般村道	B	2	0	平原山江線	540	560	20	下り	H25	AS	73.0	14.1	5.10	1.9	3	III	45	1	8.7 AS打換え 5,500	957,000
一般村道	B	2	0	平原山江線	560	580	20	下り	H25	AS	62.9	16.2	6.36	2.2	1	III	41	1	8.7 AS打換え 5,500	957,000
一般村道	B	2	0	平原山江線	580	600	20	下り	H25	AS	86.3	7.9	4.81	1.5	3	III	45	1	8.7 AS打換え 5,500	957,000
一般村道	B	2	0	平原山江線	600	620	20	下り	H25	AS	88.9	8.4	2.20	1.4	3	III	45	1	8.7 AS打換え 5,500	957,000
一般村道	B	2	0	平原山江線	620	640	20	下り	H25	AS	78.9	17.2	1.93	1.7	3	III	45	1	8.7 AS打換え 5,500	957,000
一般村道	B	2	0	平原山江線	640	660	20	下り	H25	AS	86.4	21.1	1.70	1.4	1	III	45	1	8.7 AS打換え 5,500	957,000
一般村道	B	2	0	平原山江線	660	680	20	下り	H25	AS	87.1	21.6	3.42	1.3	1	III	45	1	8.7 AS打換え 5,500	957,000
一般村道	B	2	0	平原山江線	680	700	20	下り	H25	AS	58.4	7.5	3.41	2.4	3	III	41	1	8.7 AS打換え 5,500	957,000
一般村道	B	2	0	平原山江線	160	180	20	下り	H25	AS	66.3	12.9	4.05	2.2	3	III	41	2	8.7 AS打換え 5,500	957,000
一般村道	B	2	0	平原山江線	180	200	20	下り	H25	AS	56.2	17.5	4.41	2.3	1	III	41	2	8.7 AS打換え 5,500	957,000
一般村道	B	2	0	平原山江線	200	220	20	下り	H25	AS	62.8	20.7	5.85	1.8	1	III	45	2	8.7 AS打換え 5,500	957,000
一般村道	B	2	0	平原山江線	220	240	20	下り	H25	AS	57.3	15.1	3.45	2.5	1	III	41	2	8.7 AS打換え 5,500	957,000
一般村道	B	2	0	平原山江線	240	260	20	下り	H25	AS	42.6	12.6	3.11	3.1	3	III	37	2	8.7 AS打換え 5,500	957,000
一般村道	B	2	0	平原山江線	260	280	20	下り	H25	AS	44.2	10.6	6.48	3.1	3	III	37	2	8.7 AS打換え 5,500	957,000
一般村道	B	5	0	上三ヶ石井沢線	2,340	2,360	20	下り	H25	AS	65.8	10.9	3.73	2.2	3	III	38	3	11.1 AS打換え 5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0	上三ヶ石井沢線	2,360	2,380	20	下り	H25	AS	81.1	19.1	5.31	1.5	1	III	42	3	11.1 AS打換え 5,500	1,221,000

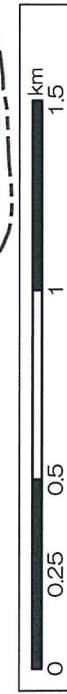


舗装維持管理計画
対策の必要箇所位置図
2020年度



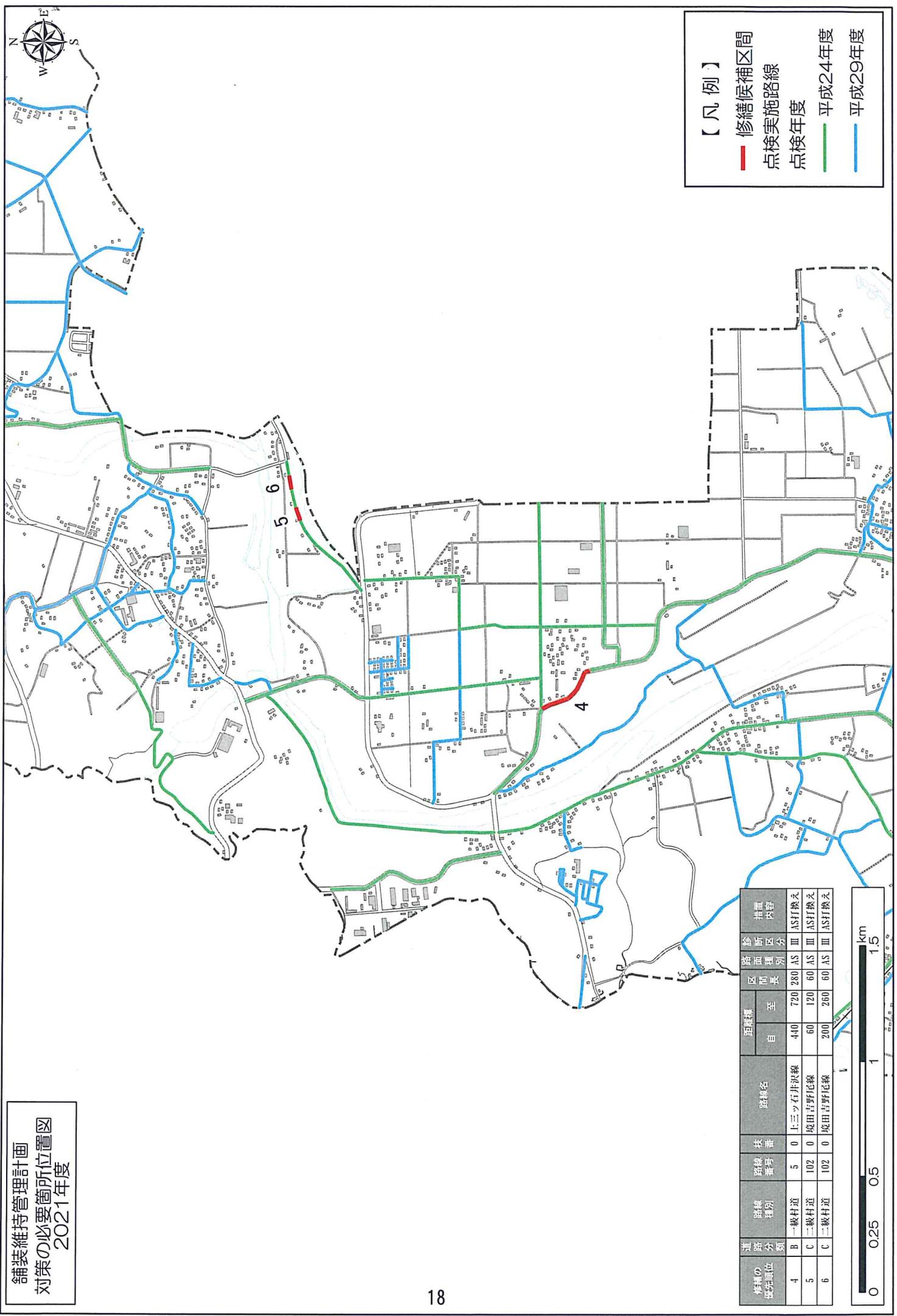
【凡例】	
—	修繕候補区間
—	点検実施路線
—	点検年度
—	平成24年度
—	平成29年度

構造の優先順位	道路分類	路線番号	技術番号	路線名	距離			診断区分	措置内容
					自	至	距離		
1	B	一級村道	2	0 平原山江線	460	700	240 AS III	ASH打換え	
2	B	一級村道	2	0 平原山江線	160	280	120 AS III	ASH打換え	
3	B	一級村道	5	0 上三ツ石井沢線	2,340	2,380	40 AS III	ASH打換え	



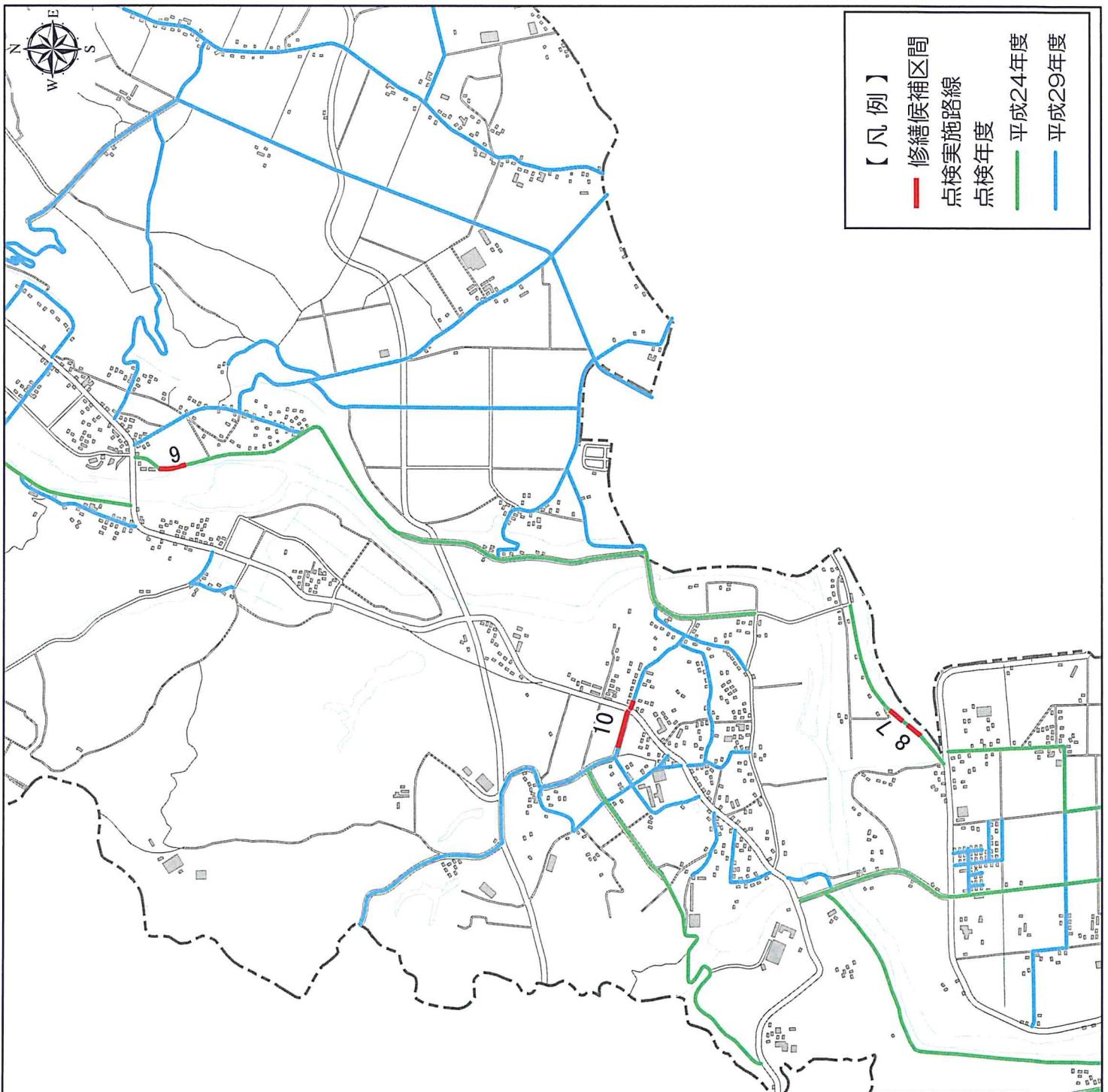
2021 年度の対策箇所

路線種別	道路分類	路線番号	枝番	路線名	距離標	距離標		調査車線	構造物	調査年度	路面種別	ひび割れ(%)	わだち 振れ(mm)	平たん性 (mm)	MCI 値	診断区分	優先順位	修繕の優先順位	修繕計画		
						自	至												幅員(m)	平均幅員(m)	措置内容
一般村道	B	5	0	上三ヶ石井沢線	440	460	20	下り	H25	AS	45.0	3.3	2.57	3.0	3	III	41	4	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0	上三ヶ石井沢線	460	480	20	下り	H25	AS	50.0	4.3	1.19	2.8	3	III	41	4	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0	上三ヶ石井沢線	480	500	20	下り	H25	AS	55.0	4.2	2.32	2.6	3	III	41	4	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0	上三ヶ石井沢線	500	520	20	下り	H25	AS	50.0	4.2	1.56	2.8	3	III	41	4	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0	上三ヶ石井沢線	520	540	20	下り	H25	AS	60.0	3.2	2.07	2.4	3	III	41	4	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0	上三ヶ石井沢線	540	560	20	下り	H25	AS	65.0	3.5	1.12	2.2	3	III	41	4	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0	上三ヶ石井沢線	560	580	20	下り	H25	AS	55.0	4.1	1.38	2.6	3	III	41	4	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0	上三ヶ石井沢線	580	600	20	下り	H25	AS	65.0	4.9	2.10	2.2	3	III	41	4	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0	上三ヶ石井沢線	600	620	20	下り	H25	AS	55.0	4.7	2.24	2.6	3	III	41	4	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0	上三ヶ石井沢線	620	640	20	下り	H25	AS	55.0	5.7	1.53	2.6	3	III	41	4	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0	上三ヶ石井沢線	640	660	20	下り	H25	AS	65.0	5.0	1.48	2.2	3	III	41	4	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0	上三ヶ石井沢線	660	680	20	下り	H25	AS	55.0	6.5	1.19	2.6	3	III	41	4	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0	上三ヶ石井沢線	680	700	20	下り	H25	AS	50.0	11.4	4.17	2.8	3	III	41	4	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0	上三ヶ石井沢線	700	720	20	下り	H25	AS	55.0	9.6	2.72	2.6	3	III	41	4	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
二級村道	C	102	0	境田吉野尼線	60	80	20	下り	H25	AS	67.3	2.9	2.90	2.1	3	III	37	5	6.0 AS打換え	5,500	660,000
二級村道	C	102	0	境田吉野尼線	80	100	20	下り	H25	AS	79.4	12.3	4.25	1.7	3	III	41	5	6.0 AS打換え	5,500	660,000
二級村道	C	102	0	境田吉野尼線	100	120	20	下り	H25	AS	98.2	13.6	4.97	1.2	3	III	41	5	6.0 AS打換え	5,500	660,000
二級村道	C	102	0	境田吉野尼線	200	220	20	下り	H25	AS	84.3	7.3	6.61	1.6	3	III	41	6	6.0 AS打換え	5,500	660,000
二級村道	C	102	0	境田吉野尼線	220	240	20	下り	H25	AS	89.2	7.5	5.14	1.4	3	III	41	6	6.0 AS打換え	5,500	660,000
二級村道	C	102	0	境田吉野尼線	240	260	20	下り	H25	AS	70.3	9.1	4.61	2.0	3	III	41	6	6.0 AS打換え	5,500	660,000



2022年度の対策箇所

路線種別	道路分類番号	路線名	技番	距離標		調査車線	構造物	調査年度	ひび割れ (36 cm /1m)	わがさか 掘れ (mm)	MCI 値	診断区分	優先順位		修繕計画			
				自	至								優先順位 合計	修繕単面 (円/m)	概算費用 (円)	修繕費用 (円)		
二級村道	C	102	0	境田吉野尾線	400	420	20	下り	H25	AS	63.4	7.8	2.90	2.3	3	37	7	6.0 AS打換え 5,500 660,000
二級村道	C	102	0	境田吉野尾線	420	440	20	下り	H25	AS	75.8	8.7	3.25	1.8	3	41	7	6.0 AS打換え 5,500 660,000
二級村道	C	102	0	境田吉野尾線	440	460	20	下り	H25	AS	72.1	14.1	3.30	2.0	3	41	7	6.0 AS打換え 5,500 660,000
二級村道	C	102	0	境田吉野尾線	480	500	20	下り	H25	AS	61.3	8.0	3.30	2.3	3	37	8	6.0 AS打換え 5,500 660,000
二級村道	C	102	0	境田吉野尾線	500	520	20	下り	H25	AS	71.2	10.0	3.20	2.0	3	41	8	6.0 AS打換え 5,500 660,000
二級村道	C	102	0	境田吉野尾線	520	540	20	下り	H25	AS	62.5	15.0	4.06	2.3	3	37	8	6.0 AS打換え 5,500 660,000
一級村道	C	6	0	前田松馬場線	2,420	2,440	20	下り	H25	AS	87.0	21.7	6.03	1.2	1	40	9	9.7 AS打換え 5,500 1,067,000
一級村道	C	6	0	前田松馬場線	2,440	2,460	20	下り	H25	AS	86.6	18.6	2.87	1.5	3	40	9	9.7 AS打換え 5,500 1,067,000
一級村道	C	6	0	前田松馬場線	2,460	2,480	20	下り	H25	AS	67.4	15.8	4.08	2.1	3	36	9	9.7 AS打換え 5,500 1,067,000
一級村道	C	6	0	前田松馬場線	2,480	2,500	20	下り	H25	AS	64.1	12.6	4.30	2.2	3	36	9	9.7 AS打換え 5,500 1,067,000
一級村道	C	6	0	前田松馬場線	2,500	2,520	20	下り	H25	AS	82.1	7.0	6.16	1.6	3	40	9	9.7 AS打換え 5,500 1,067,000
その他村道	C	220	0	山本新村線	320	340	20	下り	H29	AS	68.0	13.0	4.80	2.1	3	36	10	6.9 AS打換え 5,500 759,000
その他村道	C	220	0	山本新村線	340	360	20	下り	H29	AS	68.0	18.0	4.80	1.9	1	40	10	6.9 AS打換え 5,500 759,000
その他村道	C	220	0	山本新村線	360	380	20	下り	H29	AS	64.0	21.0	4.80	1.8	1	40	10	6.9 AS打換え 5,500 759,000
その他村道	C	220	0	山本新村線	380	400	20	下り	H29	AS	75.0	15.0	4.80	1.9	3	40	10	6.9 AS打換え 5,500 759,000
その他村道	C	220	0	山本新村線	400	420	20	下り	H29	AS	69.0	13.0	4.80	2.1	3	36	10	6.9 AS打換え 5,500 759,000
その他村道	C	220	0	山本新村線	420	440	20	下り	H29	AS	72.0	10.0	4.80	2.0	3	40	10	6.9 AS打換え 5,500 759,000
その他村道	C	220	0	山本新村線	440	460	20	下り	H29	AS	69.0	9.0	4.80	2.1	3	36	10	6.9 AS打換え 5,500 759,000
その他村道	C	220	0	山本新村線	465	480	15	下り	H29	AS	76.0	7.0	6.18	1.8	3	40	10	6.9 AS打換え 5,500 569,250
その他村道	C	220	0	山本新村線	480	500	20	下り	H29	AS	86.0	11.0	6.18	1.5	3	40	10	6.9 AS打換え 5,500 759,000
一级村道	B	5	0	上三ヶ石井沢線	2,220	2,240	20	下り	H25	AS	54.6	8.4	2.99	2.6	3	39	11	11.1 AS打換え 5,500 1,221,000
一级村道	B	5	0	上三ヶ石井沢線	2,240	2,260	20	下り	H25	AS	43.3	2.6	2.84	3.1	3	35	11	11.1 AS打換え 5,500 1,221,000
一级村道	B	5	0	上三ヶ石井沢線	2,260	2,280	20	下り	H25	AS	48.9	5.7	3.45	2.8	3	39	11	11.1 AS打換え 5,500 1,221,000

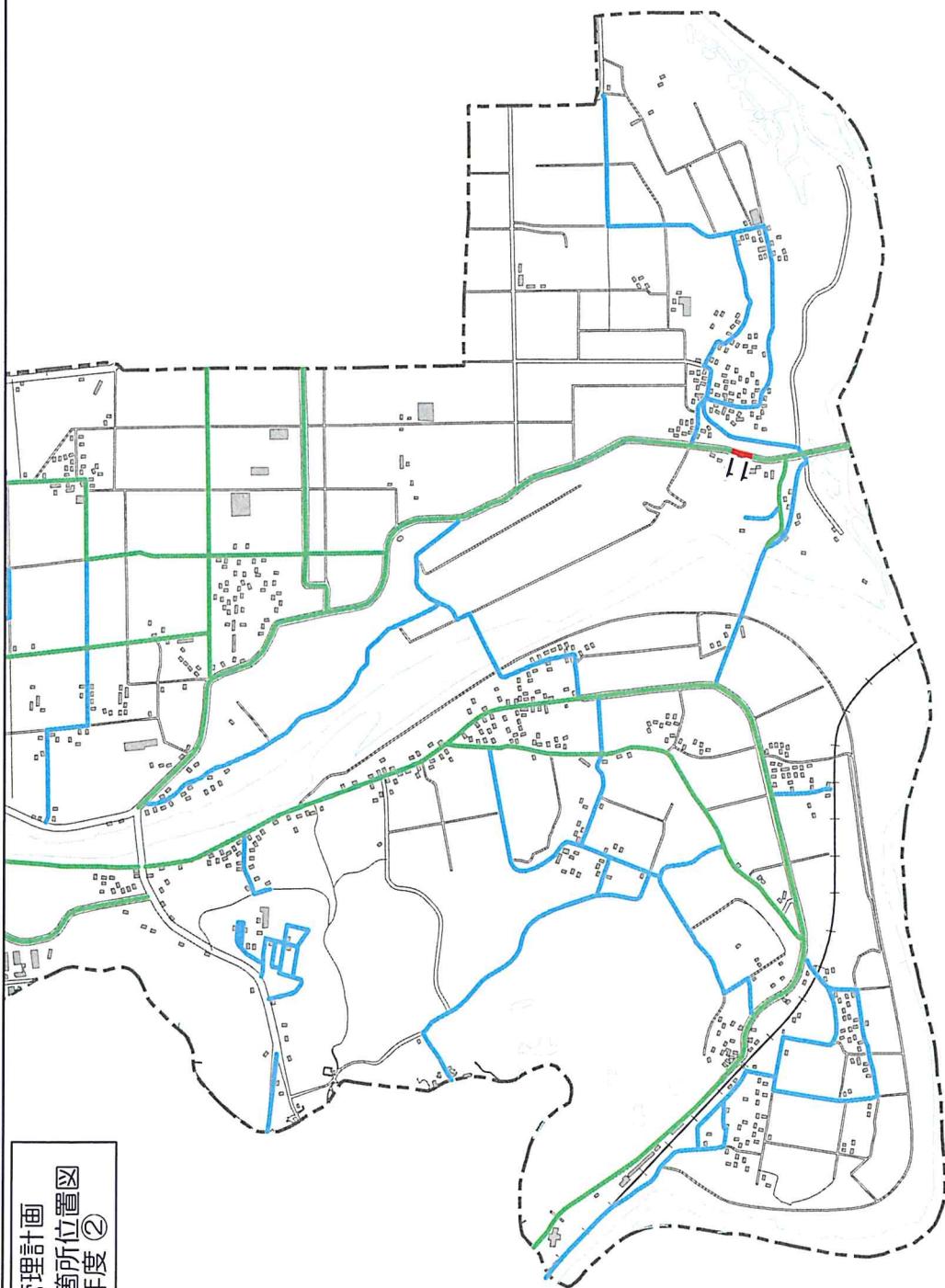


舗装維持管理計画
対策の必要箇所位置図
2022年度①

修繕の優先順位	道路区分	路線種別	路線番号	路線名	距離標	至	距離標	区間長	路面種別	診断区分	措置内容	
											AS	III
7	C	二級林道	102	0	坂田吉野尾線	400	460	60	AS	III	ASH換え	
8	C	二級林道	102	0	坂田吉野尾線	480	540	60	AS	III	ASH換え	
9	C	一級林道	6	0	前田松馬場線	2,420	2,520	100	AS	III	ASH換え	
10	C	その他村道	220	0	山本新村線	320	460	140	AS	III	ASH換え	
10	C	その他村道	220	0	山本新村線	465	500	35	AS	III	ASH換え	



舗装維持管理計画
対策の必要箇所位置図
2022年度②



【凡例】	
修繕実施路線	—
点検実施区間	—
点検年度	—
平成24年度	—
平成29年度	—

修繕の優先順位	道路分類	路線種別	路線番号	路線名	自	至	距離	診断区分		措置内容
								区間長	面積	
II	B	一般村道	5	0	1:三ヶ石井沢線	2,220	2,280	60	AS III	ASHI換え

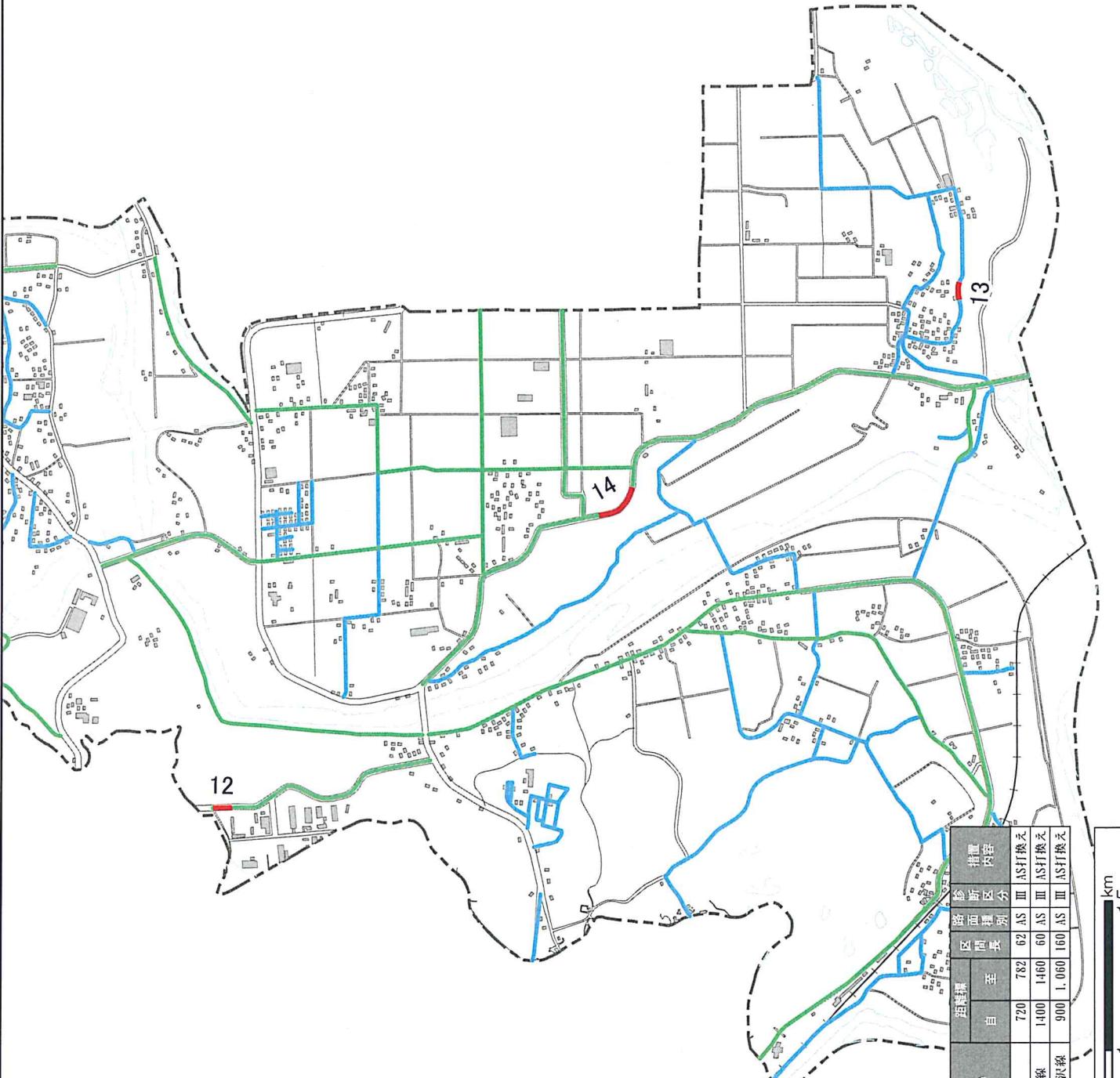


2023 年度の対策箇所

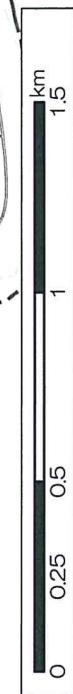
路線種別	道路分類	路線番号	路線名	距離		調査年度	構造物種別	ひび割れ わがれ (96 cm /m)	ひび割れ わがれ (mm)	MCI 値	診断区分	優先順位	修繕の 優先順位	修繕計画		概算費用 (円)	修繕費用 (円)
				自	至									修繕単価 (円/m)	内容		
一般村道	B	2	0 平原山江線	720	740	20 下り	H25 AS	43.4	7.4	1.15	3.1	III	35	12	8.7 AS打換え	5,500	957,000
一般村道	B	2	0 平原山江線	740	760	20 下り	H25 AS	51.4	6.0	1.87	2.7	III	39	12	8.7 AS打換え	5,500	957,000
一般村道	B	2	0 平原山江線	760	782	22 下り	H25 AS	48.8	5.8	3.78	2.8	III	39	12	8.7 AS打換え	5,500	1,052,700
一般村道	C	101	0 ハッ田井沢線	1,400	1,420	20 下り	H29 AS	79.0	6.0	4.99	1.7	III	38	13	5.0 AS打換え	5,500	550,000
一般村道	C	101	0 ハッ田井沢線	1,420	1,440	20 下り	H29 AS	61.0	4.0	4.99	2.3	III	34	13	5.0 AS打換え	5,500	550,000
一般村道	C	101	0 ハッ田井沢線	1,440	1,460	20 下り	H29 AS	70.0	8.0	4.99	2.0	III	38	13	5.0 AS打換え	5,500	550,000
一般村道	B	5	0 上三ヶ石井沢線	900	920	20 下り	H25 AS	0.3	3.9	1.15	3.1	III	37	14	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0 上三ヶ石井沢線	920	940	20 下り	H25 AS	1.9	4.9	0.82	3.0	III	37	14	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0 上三ヶ石井沢線	940	960	20 下り	H25 AS	0.3	5.5	1.35	3.0	III	37	14	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0 上三ヶ石井沢線	960	980	20 下り	H25 AS	0.1	5.3	1.67	3.1	III	37	14	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0 上三ヶ石井沢線	980	1,000	20 下り	H25 AS	0.0	6.0	0.89	3.0	III	37	14	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0 上三ヶ石井沢線	1,000	1,020	20 下り	H25 AS	0.5	5.4	1.44	3.0	III	37	14	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0 上三ヶ石井沢線	1,020	1,040	20 下り	H25 AS	1.0	5.2	1.11	3.0	III	37	14	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
一般村道	B	5	0 上三ヶ石井沢線	1,040	1,060	20 下り	H25 AS	11.6	6.8	0.77	3.1	III	37	14	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
その他村道	C	299	0 深水野原線	500	520	20 下り	H25 AS	62.1	19.2	2.04	2.1	I	34	15	5.7 AS打換え	5,500	627,000
その他村道	C	299	0 深水野原線	520	540	20 下り	H25 AS	67.1	16.4	2.85	2.1	III	34	15	5.7 AS打換え	5,500	627,000
その他村道	C	299	0 深水野原線	540	560	20 下り	H25 AS	73.8	13.6	3.57	1.9	III	38	15	5.7 AS打換え	5,500	627,000
その他村道	C	299	0 深水野原線	560	580	20 下り	H25 AS	67.8	7.0	3.63	2.1	III	34	15	5.7 AS打換え	5,500	627,000
その他村道	C	299	0 深水野原線	580	600	20 下り	H25 AS	68.2	15.2	5.61	2.1	III	34	15	5.7 AS打換え	5,500	627,000
その他村道	C	299	0 深水野原線	3,180	3,200	20 下り	H25 AS	67.7	11.7	2.43	2.1	III	34	16	5.7 AS打換え	5,500	627,000
その他村道	C	299	0 深水野原線	3,200	3,220	20 下り	H25 AS	66.6	13.1	6.04	2.1	III	34	16	5.7 AS打換え	5,500	627,000
その他村道	C	299	0 深水野原線	3,220	3,240	20 下り	H25 AS	61.4	9.0	3.53	2.3	III	34	16	5.7 AS打換え	5,500	627,000
その他村道	C	299	0 深水野原線	3,240	3,260	20 下り	H25 AS	63.2	11.7	2.95	2.3	III	34	16	5.7 AS打換え	5,500	627,000
その他村道	C	299	0 深水野原線	3,260	3,280	20 下り	H25 AS	74.2	13.9	2.28	1.9	III	38	16	5.7 AS打換え	5,500	627,000

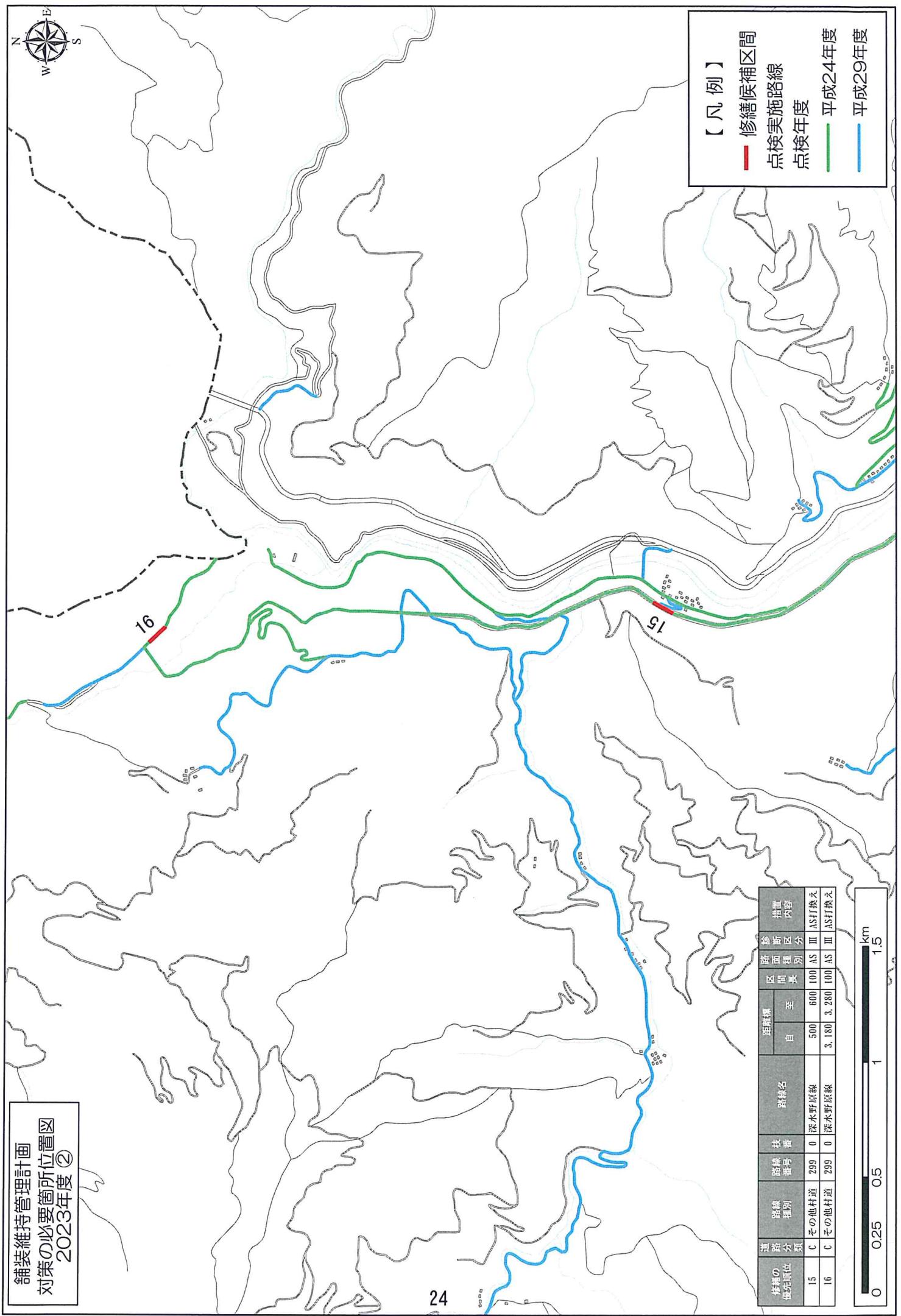


舗装維持管理計画
対策の必要箇所位置図
2023年度①



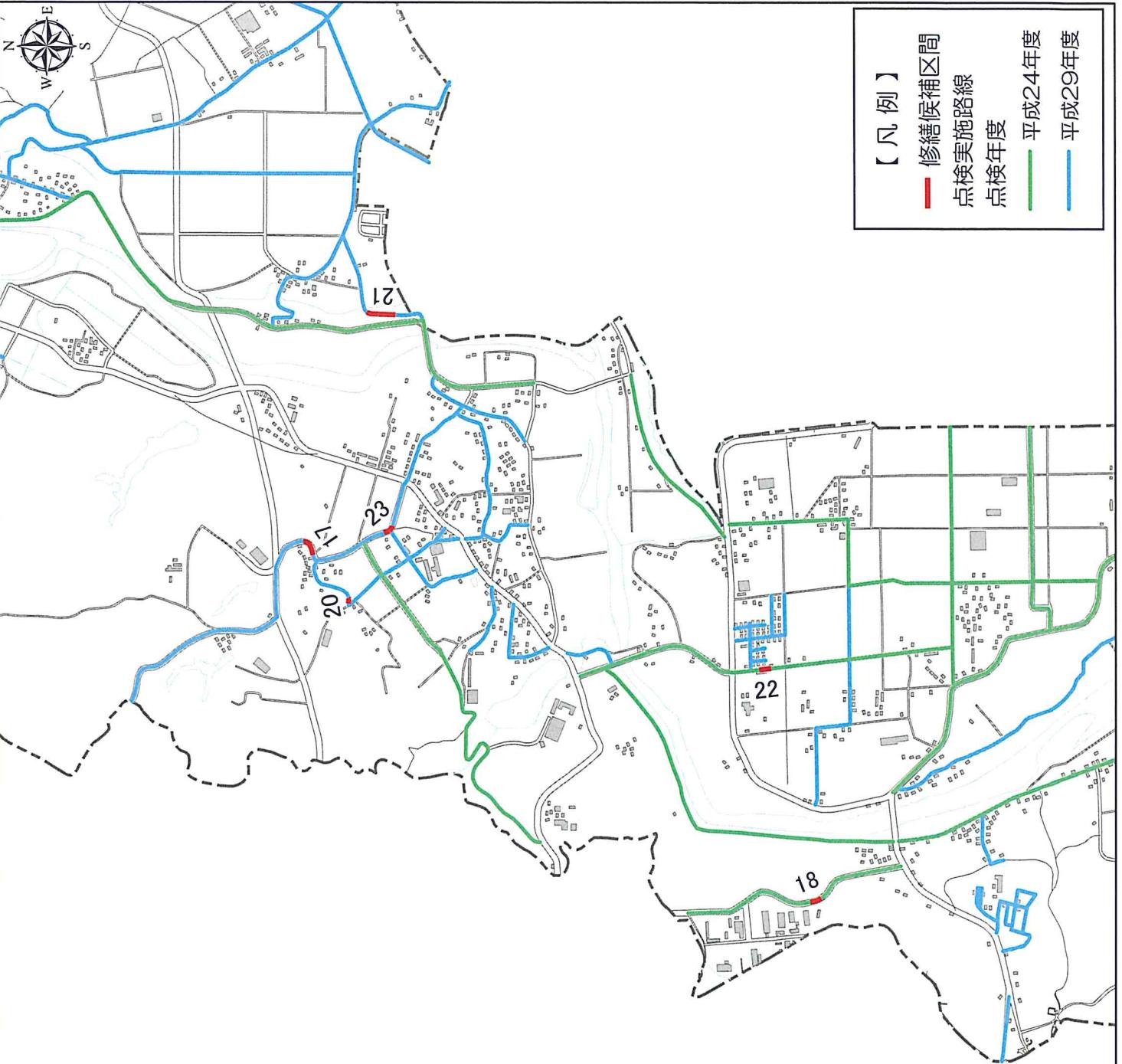
修繕の優先順位	道路分類	路線名	支番	路線番号	距離標			位置内需
					区間長	自	至	
12	B 一般村道	平原山江線	2 0	2	720	782	62 AS III	ASH打換え
13	C 一般村道	ハツ田井沢線	101 0	101	1400	1460	60 AS III	ASH打換え
14	B 一般村道	上三ツ石井沢線	5 0	5	900	1,060	160 AS III	ASH打換え





2024 年度の対策箇所

路線種別	道路分類	路線番号	枝番	路線名	距離標	区間長	調査車線	構造物	調査年度	ひび割れ率(%)	ひび割れ幅(mm)	MCI 値	診断区分	修繕計画						
														自至	幅員(m)	平均幅員(m)				
二級村道	C	103	0	松葉山江線	680	700	20	下り	H29	AS	62.0	15.0	6.88	2.3	Ⅲ	34	17	6.9 AS打換え	5,500	759,000
二級村道	C	103	0	松葉山江線	700	720	20	下り	H29	AS	68.0	17.0	6.13	2.0	Ⅰ	38	17	6.9 AS打換え	5,500	759,000
二級村道	C	103	0	松葉山江線	720	740	20	下り	H29	AS	70.0	10.0	6.13	2.0	Ⅲ	38	17	6.9 AS打換え	5,500	759,000
一級村道	B	2	0	平原山江線	300	320	20	下り	H25	AS	40.1	16.3	3.14	2.9	Ⅰ	38	18	8.7 AS打換え	5,500	957,000
一級村道	B	2	0	平原山江線	320	340	20	下り	H25	AS	47.7	10.0	2.64	2.9	Ⅲ	38	18	8.7 AS打換え	5,500	957,000
一級村道	D	9	0	寺坂線	980	1,000	20	下り	H29	CO	160.0	7.0	8.23	1.1	Ⅲ	37	19	4.0 AS打換え	5,500	440,000
一級村道	D	9	0	寺坂線	1,000	1,020	20	下り	H29	CO	110.0	10.0	9.62	1.1	Ⅲ	37	19	4.0 AS打換え	5,500	440,000
一級村道	D	9	0	寺坂線	1,020	1,040	20	下り	H29	CO	141.0	18.0	9.62	1.1	Ⅲ	37	19	4.0 AS打換え	5,500	440,000
一級村道	D	9	0	寺坂線	1,040	1,060	20	下り	H29	CO	101.0	12.0	9.62	1.1	Ⅲ	37	19	4.0 AS打換え	5,500	440,000
一級村道	D	9	0	寺坂線	1,060	1,080	20	下り	H29	CO	87.0	10.0	9.62	1.1	Ⅲ	37	19	4.0 AS打換え	5,500	440,000
一級村道	D	9	0	寺坂線	1,080	1,100	20	下り	H29	CO	269.0	3.0	9.62	1.1	Ⅲ	37	19	4.0 AS打換え	5,500	440,000
二級村道	C	103	0	松葉山江線	445	460	15	下り	H29	CO	91.0	14.0	6.29	1.1	Ⅲ	37	20	6.9 AS打換え	5,500	569,250
二級村道	C	103	0	松葉山江線	460	465	5	下り	H29	CO	134.0	11.0	6.29	1.1	Ⅲ	37	20	6.9 AS打換え	5,500	189,750
その他村道	D	221	0	森木原下原線	100	120	20	下り	H29	AS	93.0	9.0	3.40	1.3	Ⅲ	37	21	6.4 AS打換え	5,500	704,000
その他村道	D	221	0	森木原下原線	120	140	20	下り	H29	AS	99.0	13.0	3.40	1.1	Ⅲ	37	21	6.4 AS打換え	5,500	704,000
その他村道	D	221	0	森木原下原線	140	160	20	下り	H29	AS	86.0	12.0	3.40	1.5	Ⅲ	37	21	6.4 AS打換え	5,500	704,000
その他村道	D	221	0	森木原下原線	160	180	20	下り	H29	AS	96.0	7.0	3.40	1.2	Ⅲ	37	21	6.4 AS打換え	5,500	704,000
その他村道	D	221	0	森木原下原線	180	200	20	下り	H29	AS	87.0	11.0	3.40	1.5	Ⅲ	37	21	6.4 AS打換え	5,500	704,000
その他村道	C	215	0	松葉新並木線	660	680	20	下り	H25	AS	78.2	13.0	0.91	1.8	Ⅲ	37	22	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
その他村道	C	215	0	松葉新並木線	680	700	20	下り	H25	AS	65.7	13.2	1.51	2.2	Ⅲ	33	22	11.1 AS打換え	5,500	1,221,000
その他村道	C	220	0	山本新村線	260	280	20	下り	H29	AS	64.0	4.0	7.93	2.2	Ⅲ	33	23	6.9 AS打換え	5,500	759,000
その他村道	C	220	0	山本新村線	280	300	20	下り	H29	AS	77.0	4.0	7.93	1.8	Ⅲ	37	23	6.9 AS打換え	5,500	759,000
一级村道	D	9	0	寺坂線	360	380	20	下り	H29	CO	82.0	7.0	8.53	1.1	Ⅲ	36	24	4.0 AS打換え	5,500	440,000
一级村道	D	9	0	寺坂線	380	400	20	下り	H29	CO	96.0	14.0	8.53	1.1	Ⅲ	36	24	4.0 AS打換え	5,500	440,000
一级村道	D	9	0	寺坂線	400	420	20	下り	H29	CO	333.0	12.0	8.53	1.1	Ⅲ	36	24	4.0 AS打換え	5,500	440,000
一级村道	D	9	0	寺坂線	420	440	20	下り	H29	CO	107.0	12.0	8.53	1.1	Ⅲ	36	24	4.0 AS打換え	5,500	440,000
その他村道	D	253	0	小柏線	120	140	20	下り	H29	CO	219.0	9.0	9.17	1.1	Ⅲ	32	25	3.9 AS打換え	5,500	429,000
その他村道	D	253	0	小柏線	140	160	20	下り	H29	CO	134.0	14.0	9.17	1.1	Ⅲ	32	25	3.9 AS打換え	5,500	429,000
その他村道	25	0	朝ノ迫新深田線	380	400	20	下り	H29	AS	88.0	23.0	2.15	1.2	Ⅰ	33	26	5.9 AS打換え	5,500	649,000	
その他村道	D	250	0	朝ノ迫新深田線	400	420	20	下り	H29	AS	82.0	14.0	2.88	1.6	Ⅲ	36	26	5.9 AS打換え	5,500	649,000
その他村道	D	250	0	朝ノ迫新深田線	420	440	20	下り	H29	AS	84.0	19.0	2.88	1.5	Ⅰ	36	26	5.9 AS打換え	5,500	649,000
その他村道	D	250	0	朝ノ迫新深田線	440	460	20	下り	H29	AS	85.0	18.0	2.88	1.5	Ⅲ	36	26	5.9 AS打換え	5,500	649,000



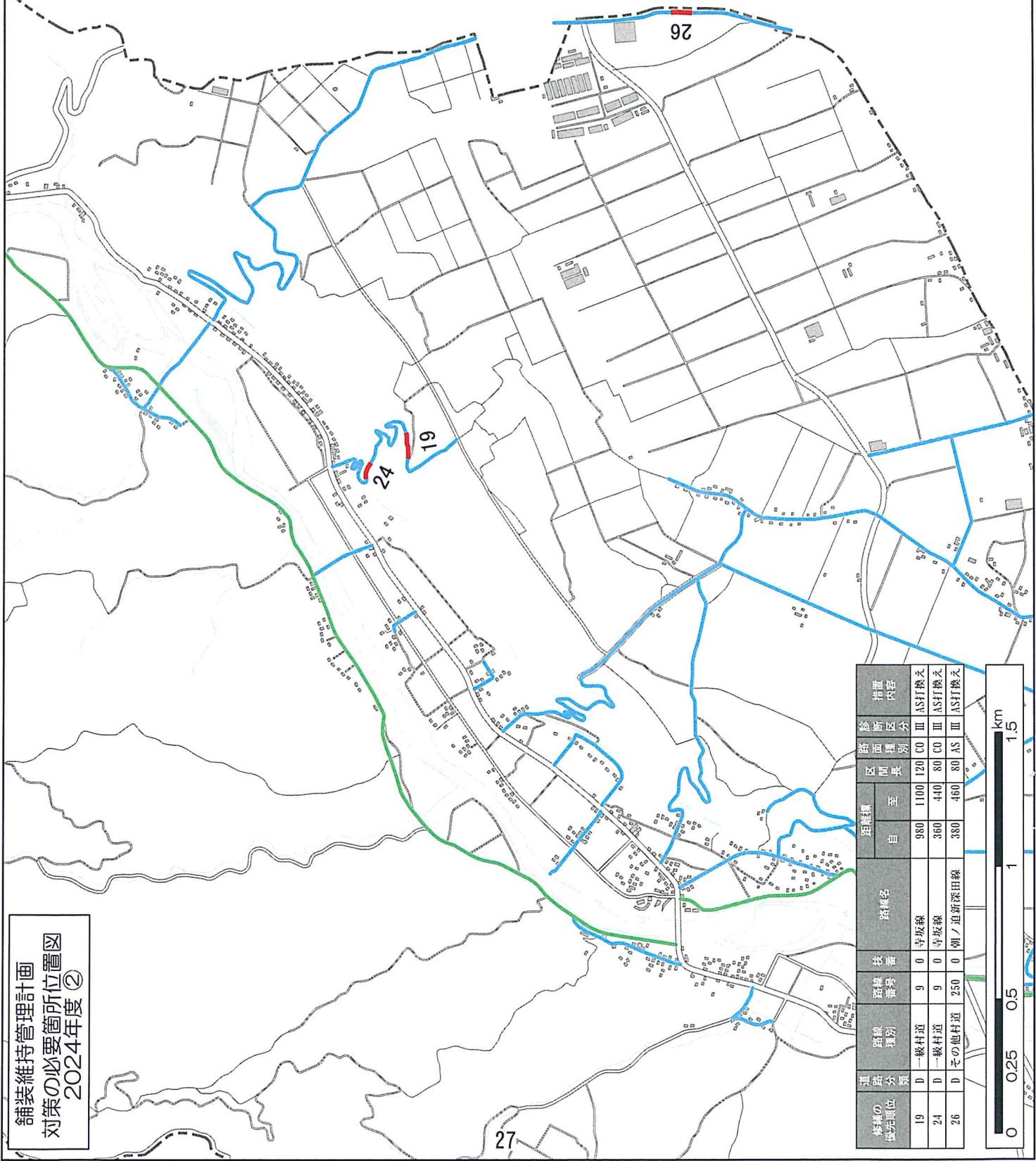
舗装維持管理計画
対策の必要箇所位置図
2024年度①

修繕の優先順位	道路区分	路線番号	路線名	距離標		診断区分	路面種別	面積	措置内容
				自	至				
17	C	二級村道	103	0	松葉山江線	680	740	60	AS
18	B	一級村道	2	0	平原山江線	300	340	40	AS
20	C	二級村道	103	0	松葉山江線	445	485	20	CO
21	D	その他村道	221	0	桑木原下原線	100	200	100	AS
22	C	その他村道	215	0	松葉新並木線	660	700	40	AS
23	C	その他村道	220	0	山本新村線	260	300	40	AS



【凡例】

- 修繕候補区間
- 点検実施路線
- 点検年度
- 平成24年度
- 平成29年度



舗装維持管理計画
対策の必要箇所位置図
2024年度②

